



市民相談 3000 件！
実績と信頼の三階！

三階みちお

公明党南多摩総支部 総支部長
公明党は平成30年9月6日、党本部で中央幹事会を開き、来年の多摩市議会議員選挙の予定候補に、三階みちおを公認決定しました。

私が実現しました！

- 「一人の声」を大切に
市民相談 3000 件の実績！
- 保育園・学童クラブ待機児童対策の実施（保育園を駅前に拡充、学童クラブの学校内移設）
 - 小・中学校の冷房化の推進
 - 通学路の安心・安全のため、防犯カメラの設置
 - 特別養護老人ホームを廃校跡地に誘致
 - 認知症対策の拡充（グループホームの充実・見守りキーホルダーの導入）
 - 高齢者、障害者住み替え相談の実現（居住支援協議会の立ち上げ）
 - 街路灯のLED化の推進
 - 買い物弱者対策の実施（移動販売の充実）



プロフィール

- ◆ 公明党南多摩総支部長、多摩市議会副議長。健康福祉常任委員長、子ども教育常任委員長、総務常任副委員長を歴任。多摩市議会議員 3 期
- ◆ 昭和 42 年 9 月 4 日、東京都出身、51 歳。多摩市立西愛宕小学校、東愛宕中学校、都立府中工業高校卒業。小田急商事(株) 16 年勤務。
- ◆ 家族：妻と一男一女
- ◆ 趣味：映画鑑賞
- ◆ モットー：誠実な対応



詳しくはホームページをご覧ください。
三階みちお



KOMEITO
公明党

ヒューマン多摩 臨時号

発行：多摩市公明党

..... Human Tama

時局講演会でさらなる公明支援を訴える公明党・多摩市議団 11月28日、パルテノン多摩で



市民目線の政策実現を誓う 市議会公明党



三階みちお(左)の応援に駆け付けた政治評論家の森田実氏

公明党南多摩総支部(多摩市、稲城市)は 11 月 28 日、多摩市内のパルテノン多摩で時局講演会を開催。これには多数の来賓が出席した。

また公明党の高木美智代が駆け付け、三階みちおをはじめとする来春の多摩市議会議員選挙の予定候補者への絶大なる支援を呼び掛けた。

講演(要旨は別掲)に立った政治評論家の森田実氏は、多摩市等の公明党地方議員の活動に対して「地域のために、住んでいる一人一人のために尽くし抜いている」と語った。



政治評論家
森田実氏の講演から(要旨)

● 近年、社会を見渡した時、政治家や経済人が平然と嘘をつく世の中になっているように思う。私は、その中で公明党と出会った。公明党の半数の国会議員、200人以上の地方議員と交流を重ねる中で、強い期待感を持つようになった。皆の心に「大衆とともに」という立党精神があったからだ。

● 公明党の議員は皆、紳士淑女だと思う。紳士淑女とは礼儀正しく、気品のあること。他の政党では情けないことに、紳士淑女ではない人が目立つようになってきた。今、日本の政治に公明党議員がいるということは、非常に貴重な存在だと私は思う。

● 政治情勢は常に動いており、難しい世界だ。だからこそ、日本の未来は、「道義を重んずる考え方」を持った人たちにリードしてもらいたいと強く思う。現場を駆け回り、市民の声を聞き、課題解決に奮闘している公明党議員を皆で応援していきたい。

昭和7年、静岡県生まれ。東京大学工学部卒業。日本評論社出版部長、『経済セミナー』編集長などを経て、昭和48年に政治評論家として独立。テレビ・ラジオ・講演などで幅広く活動。著書多数。